

知ってますか

高齢者虐待 防止法案

高齢者虐待の早期発見と防止策を規定した法案を提出。法案は、高齢者虐待について、①肉体的心理的虐待②食事抜きなどの放置③不当な財産処分など、と定義。ホームヘルパーや医師・看護師などが虐待に気づいた場合、市町村への通報が義務づけられる。市町村職員による立ち入り調査も認められている。

情報BOX

05関連労働者基礎講座

※会場はグリーン会馆4階

①「憲法・男女平等・均等待遇」

5月22日(日)10時～12時

講師：大阪自治労連婦人部書記長 竹中 道子さん

②「労働者の権利を守るのいろいろ」

6月5日(日)10時～12時

講師：大阪自治労連・労働安全センター事務局長 北口 修造さん

③「労働組合の日常活動」

6月5日(日)13時～15時

分科会形式「交渉」「機関紙」「組合会議」

④「賃金とは」

6月19日(日)10時～12時

講師：大阪自治労連 議長 植田 保二さん

主催/大阪自治労連・関連評

小林多喜二生誕100年

・没後70周年記念公演

「小林多喜二 早春の賦」

日時：6月25日(土)

昼の部 開場13:30 開演14:00

夜の部 開場18:00 開演18:30

ところ：エルおおさか

(府立労働センター)

入場料：一般 前売り4000円

(当日4500円)

学生・障害者 前売り2000円

(当日2500円)

※ 全席自由席です

<問合せ>上映実行委員会

☎06-6768-5773

第50回大阪母親大会

記念集会：6月12日(日)

AM10:30～PM4:00

会場：吹田メイシアター

大会協力券：1200円(4回通し)

記念講演「憲法9条守って子ども

たちに平和な社会を手わたそう」

安斉育郎さん(立命館大学教授)他。

問題別集会は「子どもと教育」5月28

日(土)PM1:30～4:30 八尾プリズム

ホール、「くらし」6月26日(日)PM

1:30～4:00 エルシアター(天満橋)

「女性と権利」7月10日(日)PM1:

30～4:30 堺市総合福祉会館ホール

主催/第50回大阪母親大会実行委員会

知ってますか

年金担保融資

公的年金の受給権を担保に貸し付けを行う違法金融。借金のかたに年金証書や貯金通帳を業者に取られ、据こそき年金が奪われる被害が相次いでいる。年金担保融資は国民生活金融公庫など一部の公的機関だけが行える制度。民間金融業者によるものはすべて違法。昨年12月の法改正により、業者が証書や通帳を預かることも、罰則付で禁止された。

世界の願いがニューヨークでひとつに 「核兵器を廃絶しよう！」

NPT再検討会議要請に大阪自治労連代表団11人

現地ルポ

第1グループ・ハンフオード班に参加して

岸和田市職労 川崎 隆

上

「2005年NPT再検討会議要請代表団」と名前が示すとおり、主な目的は5月2日から国連本部で開催される第7回核不拡散条約(NPT)再検討会議に照準をあて各国政府に対し、核兵器の全面禁止・廃絶の方向に踏み出す転機とするよう要請することだった。

日本原水協から目標の倍以上の840名が、6グループに分かれ4月27日から30日に順次訪米。大阪自治労連からは11名が参加した。

私の属する第1グループは、ハンフオード訪問後NYに合流し、核兵器廃絶を訴えた。



解体中の核施設



子どもの墓が多い共同墓地

ハンフオード核施設群

アメリカの北西部に位置するワシントン州にあり、第2次世界大戦末期から冷戦終結期の1988年まで原子炉や核燃料工場、再処理工場などが集中して建設され、稼働していた。長崎原爆のアルトニウムも製造された。アメリカで最も汚染のひどい地域と呼ばれている。現在は完全に停止されている。1520平方キロの広大な土地(大阪市と新堺市を除く府面積同等)と、カナダから流れてくるコロラド川を原子炉の冷却水としてふだんに使用できることから選ばれた。

エネルギー省は350億ドルかけて汚染除去作業をしているが費用と時間は未知数だと指摘されている。原子炉をそのまま扱いかぶせる工事も船上から見学。原子炉潜水艦の炉の解体作業や使用済み燃料のガラス固化処理もしている。117基の貯蔵タンクが埋設されているが、老朽化やさまざまな管理で腐敗が地下水に漏れ出し、コロラド川にも流れ込んでいるという。アラスカ海域で捕れるサーモン(鮭)の1割がこの川で産卵する。

シテイビュー共同墓地

同市内に5つある墓地の中の1つ。案内はシェーンさんという70歳代の女性。

大人の墓は生年月日と死亡年月日が彫られている。コンクリートブロックを二回り大きくなった白い石に親の苗字とBABBY+1956年何月何日としが彫られていない墓が数多く見られる。名前もつけられずに亡くなった子どもの墓だと言つ。米ソ冷戦時代の核軍拡競争の激しかった1950年末から60年代にかけて死亡した乳幼児が多く葬られている。

住民が異変を感じて補償を求めて立ち上がったのは87年になってからのこと。住民たちは「政府に説明責任を求めるプロジェクト」(本部・ワシントンの支部を組織し、被害状況の調査を行っている。原発で働いていた人たちの内部発癌を援助する活動も行っている。放射能漏れや被害について、「当局は乳児の被爆調査をしていたので知っていたはずだ」と話す。

大聖堂で公開シンポ

4月30日、午後からセント・ジョン・ザ・テイバイン大聖堂で公開シンポ。850名が参加した。会場提供者のトマス・ミラー司教が「原水協のみさんの活動は大切」と歓迎。世界平和ビュローのコーラ・ワイス会長がメッセージを述べた。

高草原水協事務局長がコーディネイト。パネルのエキソートのマケト大使は、「前回のNPT会議での『核兵器廃絶の明確な約束』を守ることが重要」と指摘。「アボリション(廃絶)2000」のジャクリーン・カボンさんは、「米政府が『約束』を反故にしようとしている時、NGOの活動が重要」と述べ、アメリカフレンズ奉仕委員会のシヨセフ・ガーン氏は「核兵器廃絶の願いを政治的力に変えることが私たちの任務」と強調した。(つづ)



他言無用ライブin大阪 vol.5

モノが言えなくなってきた世の中に松崎菊也、すわ親治、石倉直樹の3人がモノ申す爆笑ライブ

日時 5月27日(金) 開演：PM7:00～(開場6:30)

会場：フッハ上方ホール

(地下鉄「なんば」南海・近鉄「難波」徒歩5分)

入場料：前売り3500円(当日4000円)

※ 全席指定です

問い合わせ/かんきょうムーブ ☎06-6357-7006

環状線・平和宣伝行動

大阪市労組婦人部

大阪市労組婦人部では、できるだけ多くの人に今の憲法をめぐる状況を知らせていこうと、「環状線・平和宣伝行動」をしています。これは、「JR環状線の駅で宣伝をしていくもの」で、日頃他の団体が宣伝している大きな駅は省いて行っています。

今年の1月11日に森ノ宮駅をスタート、2月8日玉造駅、4月12日桃谷駅、5月11日寺田町駅とすすんでいます。できたての婦人部のノボリを持ってやっていると、「厚遇問題」が連日新聞やテレビで報道されるなか、「あんたら大阪市の職員か!」と延々1時間苦情を言うてくる人もいますが、毎月続いています。

駅に近い職場に参加しやすく

婦人部常任委員が中心にすすめています。駅を替えることでその駅に近い職場から婦人部員に参加してもらいやすくなる利点もあります。すべての婦人部員がどこかの駅の宣伝行動に参加してもらおうというつもりです。

宣伝行動では、若い人がビラを受取ったあとに少数でも、「2つをください」とわざわざもつてきたり、「がんばりましょう」と声をかけられたりして、私たちの勇気と力にもなっています。

6月には福島駅を予定しています。

憲法9条を守るため、当面、環状線一周をめざしてがんばっています。

